

令和7年度 第4回臨時理事会議事録

期 日：令和8年3月18日（水）18：30～20：30

会 場：岩手リハビリテーション学院, Web

出席者：及川龍彦 佐藤英雄 武田浩二 三浦正徳 関 公輔 藤井祐輔
菊池賢汰 佐藤晋樹 及川 哲 野中一成 小林太志 澤口裕樹
久野純治 藤岡 求 (理事)

欠 席：及川 哲 (理事・公務の為)

佐藤一浩 (監事・公務の為)

書 記：菊池賢汰

報告事項

- 1, 会長行動報告 (及川龍彦)
- 2, 部門代表理事業務報告 (佐藤英雄・武田浩二・三浦正徳・関公輔・藤井祐輔・菊池賢汰)
- 3, 士会長意見交換会報告
- 4, 名誉会長・相談役との懇談会報告
- 5, 令和7年度組織運営協議会報告
- 6, 協会関連会議派遣報告 (菊池賢汰)
- 7, 士会承認セミナー・症例検討会報告 (菊池賢汰)
- 8, 会員異動状況報告 (菊池賢汰)
- 9, 新入会員報告 (菊池賢汰)
- 10, 事務局業務報告 (菊池賢汰)
- 11, 各種派遣報告 (武田浩二)
- 12, 協賛・後援事業報告 (武田浩二)
- 13, IWATE みらい福祉機器展出展事業報告 (武田浩二)
- 14, 運動教室関連事業報告
- 15, 令和7年度岩手県高野連普及振興事業スタッフ派遣報告 (及川哲)
- 16, 令和7年度スポーツ支援課研修会報告 (及川哲)
- 17, スポーツ支援課事例検討会報告 (及川哲)
- 18, 盛岡市役所職員講習会開催報告 (澤口裕樹)
- 19, ウィメンズメンズヘルス事業中間報告 (澤口裕樹)
- 20, 政策立案係令和7年度会議 (事業計画) 報告 (佐藤晋樹)
- 21, 理学療法標準化研修会② (内部障害) 事業報告 (藤井祐輔)
- 22, 理学療法士講習会 (応用編) 事業報告 (藤井祐輔)
- 23, シルリハ事業推進支援事業報告 (関公輔)
- 24, 第2回マネジメント関連テーマ別オンライン研修会開催報告 (関公輔)

- 25, 受付報告 (佐藤晋樹)
- 26, 令和7年度第二回支部長懇談会 (佐藤晋樹)
- 27, 令和7年度両盤・胆江支部事例検討会 (佐藤晋樹)
- 28, 令和7年度訪問リハビリテーション実務者研修会開催報告 (野中一成)
- 29, 訪問リハビリテーション振興財団支援報告 (及川龍彦)
- 30, 政治活動報告 (及川龍彦)

協議事項

第1号議案「第27回岩手県理学療法学術大会長(案)」承認の件

久野理事より、令和9年度に開催予定である第27回岩手県理学療法学術大会長の人選について、承認をいただきたい旨が説明された。大会長の選出規程は以下の通り。

(大会長の選出)

第6条 大会長の選出は、第2項に定める大会長選出基準に沿って学術に関する担当理事および学術大会支援課長による会議にて複数名の候補を選定したうえで、候補順位を協議し、理事会の承認後に学術大会支援課担当理事が交渉し決定する。

2 大会長選出にあたり以下の条件を参考とする。

- (1) 学術活動に貢献した岩手県理学療法士会会員 (以下、会員という。)
- (2) 臨床経験が15年以上である会員
- (3) 『認定理学療法士』あるいは『専門理学療法士』である事が望ましい

以上の規程に従い、学術大会支援課及び担当理事で候補者を複数名挙げ、候補優先を協議した結果、第27回理学療法学術大会大会長の候補を以下のように提案する旨が説明された。

及川 哲 氏 (岩手県立中央病院)

上記の提案に対して質問・意見等なく、全会一致で承認された。

第2号議案「期間目標」承認の件

及川会長より、本件については一定の結論を認めたところであったが、会員寄りの目標や社会における相対的理学療法士の位置付けに対する指針等が盛り込まれていないところから追加検討を発議したものの、第1回拡大理事会(令和7年12月6日開催)においては十分な検討時間がなかったため、改めて本件を提出し、目標を精査いただきたい旨が説

明された。意見は以下の通り。

- ・短期目標に「女性理事2割就任の確立」が掲げられているが、現実的ではないのではないか。短期的には2人の就任を目指す等、ハードルを下げることも検討する必要があると考える。
- ・第1回拡大理事会において、菊池理事から登録理学療法士取得率の向上について提案があったが、今回の修正案には盛り込まれていない。ぜひ追加をお願いしたい。
- ・項目のみでは達成したかどうか分かりにくいいため、数値目標を入れる必要があるのではないか。
- ・新人理学療法士等、新規入会者の入会促進や組織率を高い状態で維持することも目標として良いのではないか。
- ・新規入会者の入会促進を目標とする意見に賛成である。その観点から、養成校に協会や士会への入会促進に向けた説明の機会を確保し、入会することのメリットを学生時代から伝えることも重要ではないか。
- ・短期・中期・長期のいずれに該当するかははっきりしていないが、理事会と会員間における双方向のコミュニケーション拡充を目標に入れても良いのではないか。
- ・短期目標に「女性理事2割就任の確立」が掲げられているが、中期目標や長期目標には追随する目標が入っていない。中期目標、長期目標にも同様の項目が入っても良いのではないか。
- ・管理者が士会にどれくらいベクトルを向けているかが重要ではないか。そのような観点から、管理者のネットワークを作り、管理者に対して士会のビジョンを伝える機会を作るべきと考える。
- ・先に常務理事会で検討した結果、理事会として抱えている課題、力を入れていくべきところを中心に現状分析をする機会を作りたいという意見がなされた。この企画はコロナ禍前には理事懇談会として年1回を目処に開催していたものであるが、復活する方向で検討したい。(及川会長)

以上の意見をもとに本議案は継続審議となった。なお、各理事からの意見をもとに修正案を作成するとともに、理事懇談会の準備を進めることについてコンセンサスを得た。

意見交換「令和7年度組織運営協議会提案意見」承認の件

及川会長より、去る1月17日に開催された組織運営協議会において、各施設管理者より様々な提案を受けたことから、本件に関して意見交換を行うとともに、今後の審議事項化、担当所管の選定を行いたい旨が説明された。要点は以下の通り。

【大分類】 ホームページ

【小分類】 組織

【提 案】 本会学術大会等業績を功績として本会ホームページに掲載してはどうか

【対 応】 事務部で方針を検討

【大分類】 ホームページ

【小分類】 組織

【提 案】 ニュースを本会ホームページに掲載してはどうか

【対 応】 事務部で方針を検討

【大分類】 ホームページ

【小分類】 研修会

【意 見】 ホームページにおいて関係団体主催研修会の広報が多く、本会主催研修会を検索しにくいいため、改善して欲しい、本会主催のタグを作ってはどうか

【対 応】 広報課において対応済

【大分類】 ホームページ

【小分類】 研修会

【意 見】 関係団体主催研修会の案内には株式会社主催と思われる研修会も公開されている。問題があるのではないか。

【対 応】 協議会内において、本会ホームページに掲載されている研修会は適切な手続きを踏み、信頼に値する研修会を掲載していることから指摘にはあたらない旨、菊池事務部長より答弁済

【大分類】 ホームページ

【小分類】 リハマップ

【提 案】 ホームページに掲載されるリハマップへ自費施設も掲載した方が良いのではないか

【対 応】 協議会内において、本会会員からの情報提供があれば、自費施設の掲載も含まれる旨、小林理事より答弁済

【大分類】 学術大会

【小分類】 運営

【提 案】 学術大会に参加してもしなくても無料という状況を鑑みた際、不平等を感じる。現在はどの学術大会でも参加費を徴収していることを考えると本会の学術大会も参加費を徴収するべきではないか

【対 応】 受益者負担については学会だけでなく他研修会も同時に検討が必要であること、加えて受益者負担を検討するということは全体予算についても検討が必要であることから、慎重に審議を進めることとなった。本事案については、受益者負担に関する意見の取りまとめを学術・教育系事業部が、全体予算の検討については事務部において検討する方針となった。

【大分類】 学術大会

【小分類】 運営

【提 案】 学術大会の運営をオンラインでも行ってはどうか

【対 応】 学術・教育系事業部で方針を検討

【大分類】 生涯学習

【小分類】 組織

【意 見】 日本理学療法士協会生涯学習制度にのらない学習を進めている会員も多くいる。ポイント取得が出来ないからといって研鑽を進めていないと一方的な判断を行うのはいかがなものか

【対 応】 協議会内において、私的勉強会を含め研鑽を積むことに対して否定的な立場は一切とっていないが、理学療法士会としての立場上、協会・士会が推奨する勉強会を中心に説明を行う立場は崩せない旨、及川会長より答弁済

【大分類】 生涯学習

【小分類】 研修会

【提 案】 本当に必要な研修会なのかを判断するためにも事業報告等において研修会の参加人数を掲載して欲しい

【対 応】 事務部で方針を検討

【大分類】 組織

【小分類】 運営

【提 案】 ポイント管理等自宅で行う業務もあるため、何らかの対価を設定して欲しい

【対 応】 協議会内において、昨年の理事会で役務費の設定が承認され、現在運用中である旨、菊池事務部長より答弁済

【大分類】 公益事業

【小分類】 ウィメンズヘルス

【提 案】 過日に行った研修などは会員外も含まれている現状を考えると収益を考えたも良いのではないか

【対 応】先の受益者負担の件を含め、理事会全体で方針を検討

以上をもとに、担当所管を中心に今後検討を進めることとなった。